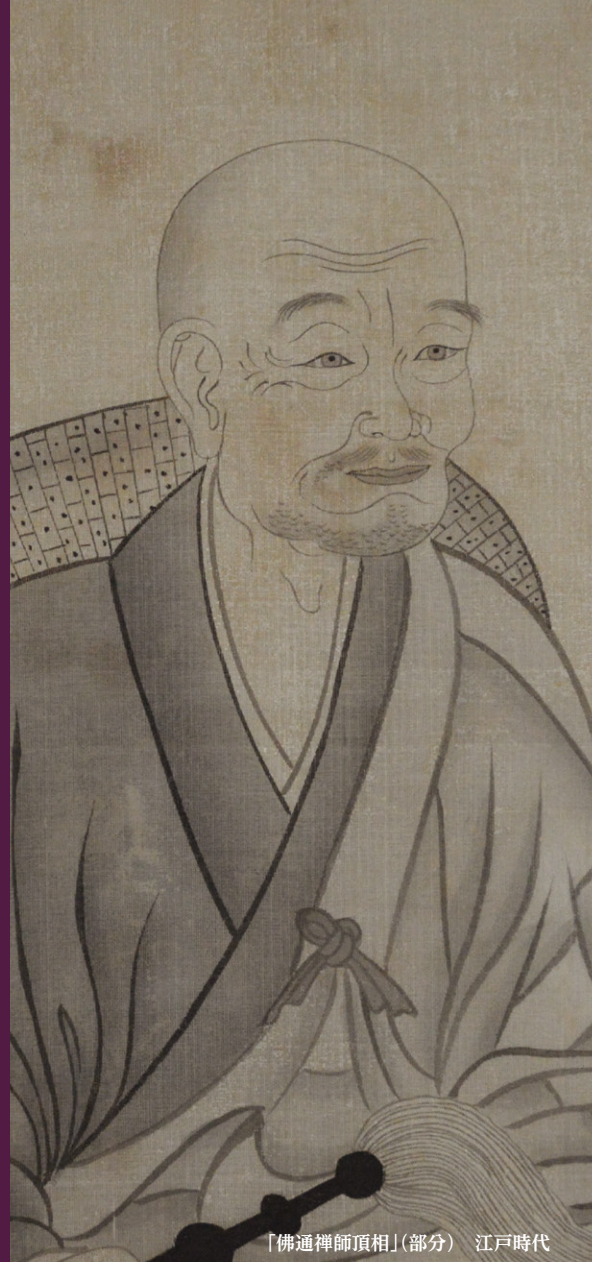




重要文化財「絹本着色大通禪師像」(部分)
室町時代 当館寄託 [展示期間：前期]

大本山 佛通寺展

令和八年度秋の企画展



「佛通禪師頂相」(部分) 江戸時代

令和8年 **10月9日**[金]~**11月29日**[日]

前期：10月9日[金]~11月8日[日] 後期：11月10日[火]~11月29日[日]



重要文化財「佛通寺含暉院地藏堂」(左)、佛通寺開山堂(右) 画像提供：佛通寺

受け継がれた寺宝を大公開 !!

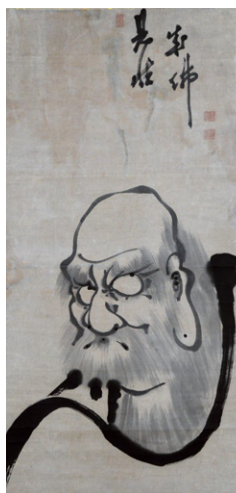
ぶつづうじ 佛通寺は、応永4年(1397)に小早川春平が愚中周及(はるひら ぐちゅうしゅうきゅう ぶつとくだい 通禪師)を招いて創建した禅宗寺院です。広島県を代表する臨済宗の古刹の一つで、佛通寺派大本山として知られています。

本展では、間もなく創建630周年を迎える佛通寺の貴重な文化財をととして、佛通寺の歴史や文化を紹介します。

※これらの文化財は全て佛通寺蔵です。



「積迦三尊十六善神図」
室町時代



「達磨半身図」
遂翁元盧筆 江戸時代



広島県重要文化財
「紺紙金泥細字法華経」伝 弘法大師筆、
弘安6年(1283) 当館寄託



「紺紙金泥細字法華経」(部分)



広島県重要文化財「木造大通禪師坐像」(左)・「木造佛通禪師坐像」(右)
室町時代 画像提供：三原市教育委員会

【開催記念講演会】聴講無料・予約不要

小早川隆景と三原・佛通寺

日時：10月18日(日)

講師：光成 準治氏(九州大学大学院比較社会文化研究院特別研究者)

佛通寺伝来の絵画

日時：10月31日(土)

講師：城市 真理子氏(広島市立大学芸術学部准教授)

佛通寺の建造物を読み解く

日時：11月14日(土)

講師：千原 美歩氏(広島県西部建設事務所建築課)

※いずれも午後2時～午後3時30分、会場は当館講堂

【関連行事】無料・事前申込み制(申込は当館HPから)

みんなで坐禅体験

日時：10月24日(土)

午前11時～正午、午後2時～午後3時

定員：各回20名

会場：当館研修室

【展示解説会】入館料が必要

日時：10月11日(日)、10月25日(日)、

11月8日(日)、11月22日(日)

※いずれも午後1時30分～午後2時30分

解説：当館学芸員

広島県重要文化財指定後 初公開



広島県重要文化財「琴棋書画図」(「含暉院障壁画」のうち)雲谷等顔筆 桃山時代 当館寄託
[展示期間：前期] ※後期は別の含暉院障壁画を展示します。

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

※初日は午前10時から

休館日：月曜日(10月12日(月・祝)、11月23日(月・祝))は開館)、10月13日(火)、11月24日(火)

入館料：一般 1,000円(800円)、
大学生・高校生 500円(400円)、
中学生・小学生 350円(280円)

※()は団体料金(20名以上) ※文化の日(11月3日)は無料。

※ひろしま教育ウィーク期間中(11月1日～7日)は小・中・高校生は無料。



・JR福山駅 福山城口(北口)から西へ400m
・山陽自動車道 福山東・福山西インターから約20分
・山陽自動車道 福山SA・スマートインターから約15分
・普通自動車の駐車場は、博物館北側、ふくやま美術館との間に市営駐車場があります。
※バス(大型・中型・マイクロ)で駐車場を御利用の場合は、事前に福山城博物館に御連絡ください。
(福山城博物館 TEL 084-922-2117)

主催：広島県立歴史博物館 共催：中国新聞備後本社 特別協力：臨済宗佛通寺派大本山佛通寺

後援：福山市、福山市教育委員会、三原市、三原市教育委員会、福山商工会議所、三原商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、山陽新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、FMみはら